

CT

当院のCT部門では、Canon社製の320列装置、SIEMENS社製の128列装置の2台が稼働しており、救急依頼、当日依頼に対しても柔軟に対応できる体制が整えられています。

年間約2万件以上の検査実績があり、様々な検査に対応しています。2024年12月にCanon社製の320列装置に更新したことで、心臓や脳の血管撮影に対して画質が向上しました。



2024年12月導入 Aquilion ONE/INSIGHT Edition

装置紹介 Aquilion ONE/INSIGHT Edition (Canon社製)

Canon社製の320列装置では、広範囲撮像が可能な検出器に加え、1回転0.24秒の高速撮像が可能なハイエンド装置です。

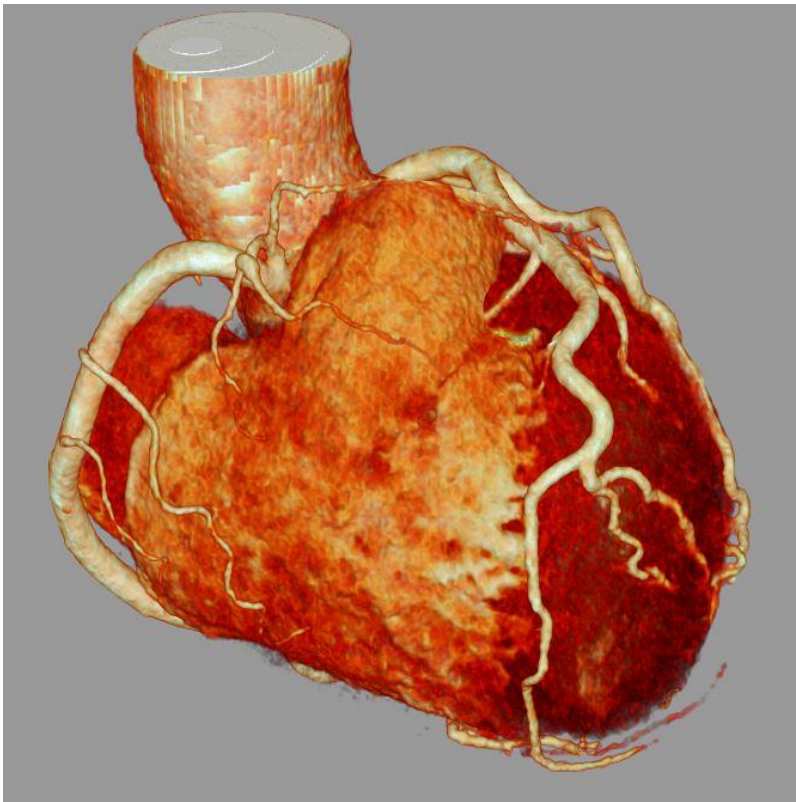
最先端のAI技術により被曝を低減しつつ、高画質な検査が可能となっています。

搭載されているAI技術

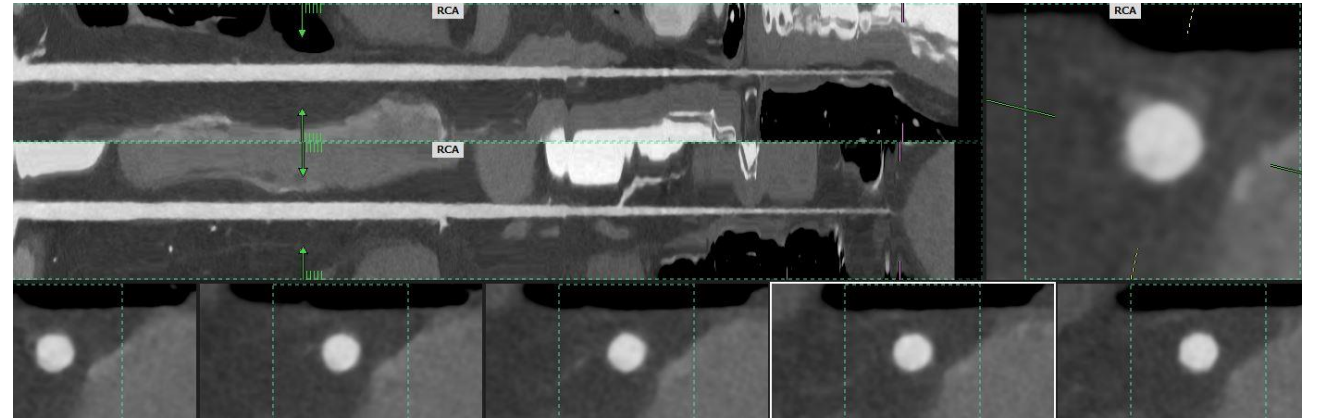
- ・画像再構成技術AiCE
- ・超解像再構成技術PIQE
- ・心臓の動きによる画像のブレを補正するAI技術CLEAR Motion



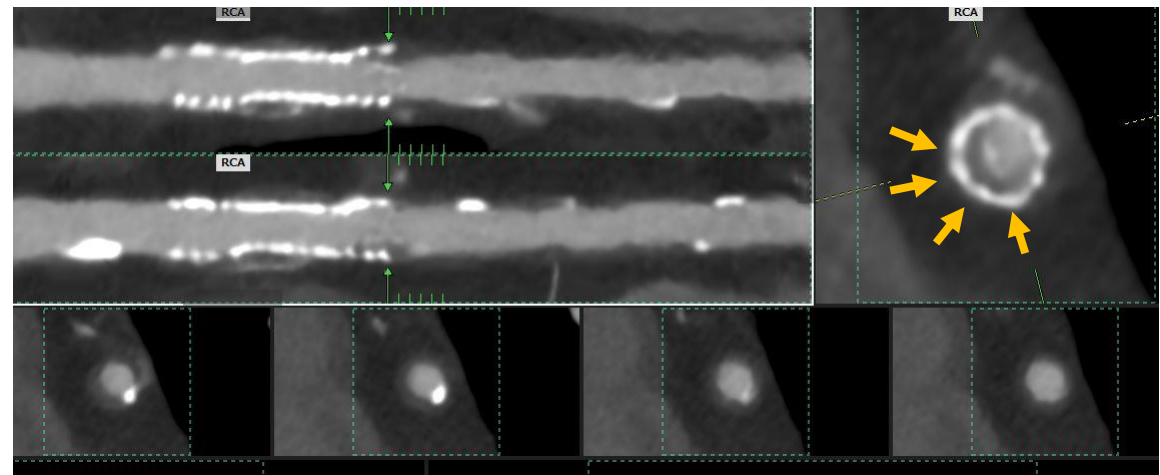
装置紹介 Aquilion ONE/INSIGHT Edition (Canon社製)



- 心臓は1回転(0.24秒)で撮影可能
- CLEAR Motionにより動きを抑制
- PIQEによる高解像度



超解像技術PIQEにより抹消血管まで鮮明に描出可能



ステント内の病変も鮮明に描出

装置紹介 SOMATOM Definition AS+ SIEMENS社製

SIEMENS社製の128列装置では、汎用性の高さを活かして救急撮影からルーチン検査まで幅広く運用しています。

ワークフロー効率の良い装置であり、他装置と比較すると検査時間が短く済むことで患者様の負担を軽減できます。



検査について

CT検査は大きくわけて2種類あります

① 非造影CT検査

造影剤を使用せずに行う検査で、入室から退室まで5分程度で終わります。

② 造影CT検査

腕の静脈に注射をして、造影剤を注入することで病変部を明瞭に描出し、詳しい画像情報を得る検査です。
入室から退室まで10分程度で終わります。

※心臓の検査など30分程度時間のかかる検査もあります

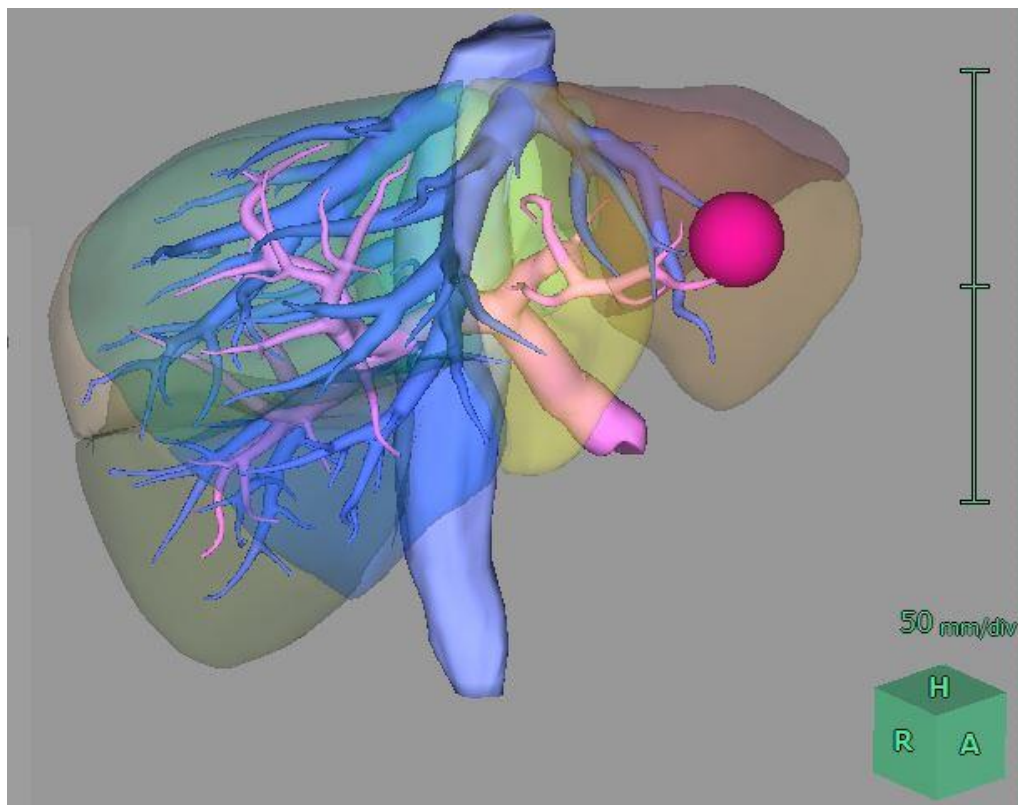
検査中は寝台に仰向けで寝ていただきます。撮影が始まるとベッドが移動しますが、体は動かさないようご協力をお願いします。

検査中でもCT担当技師とマイクで会話可能ですので、気分が悪くなった場合はすぐお伝えください。

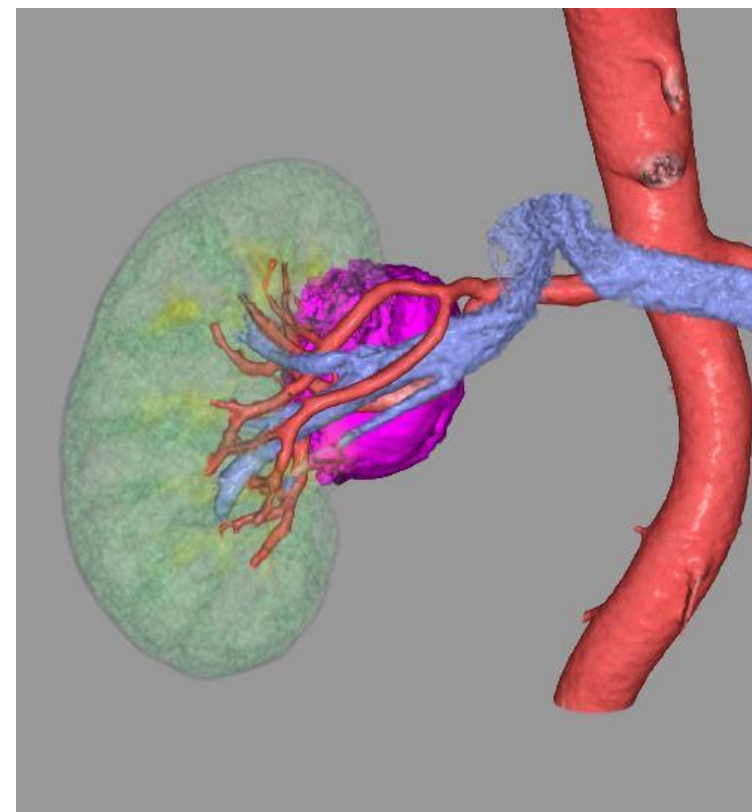


画像例（手術支援）

当院ではさまざまな診療科で手術が行われています。安全に手術ができるようにCT検査画像から3次元画像を作成しています。

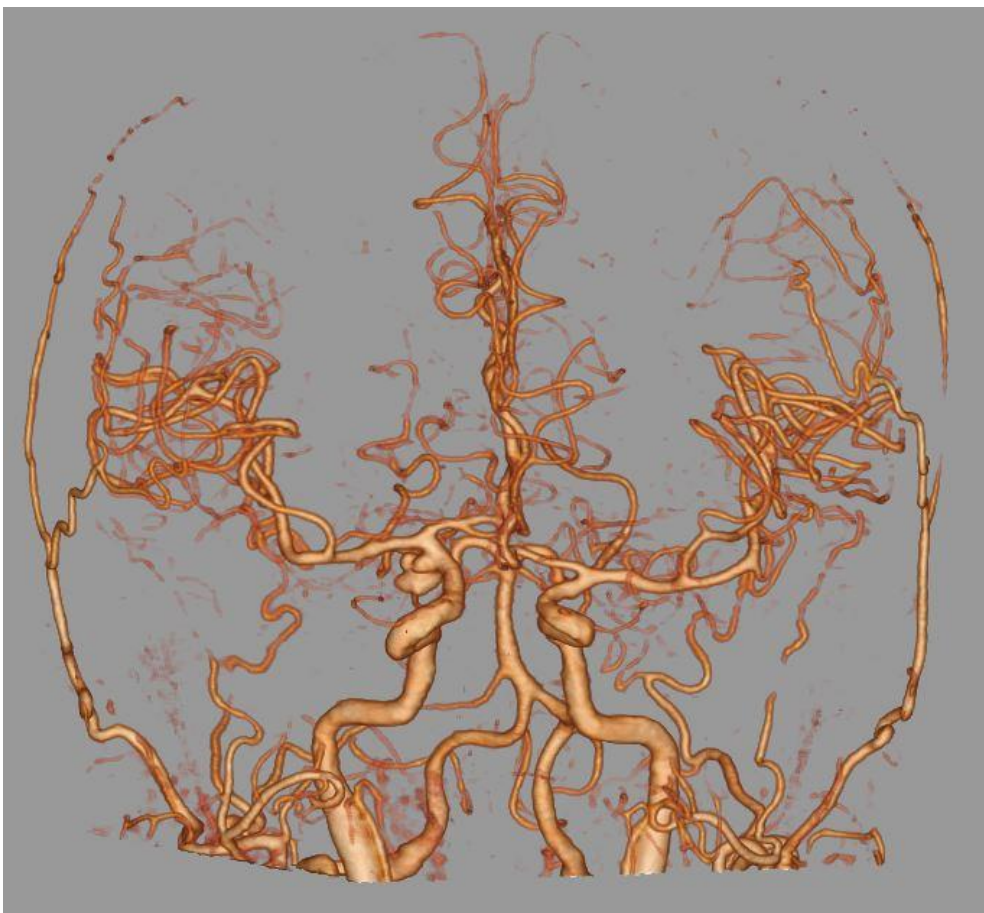


肝臓解析

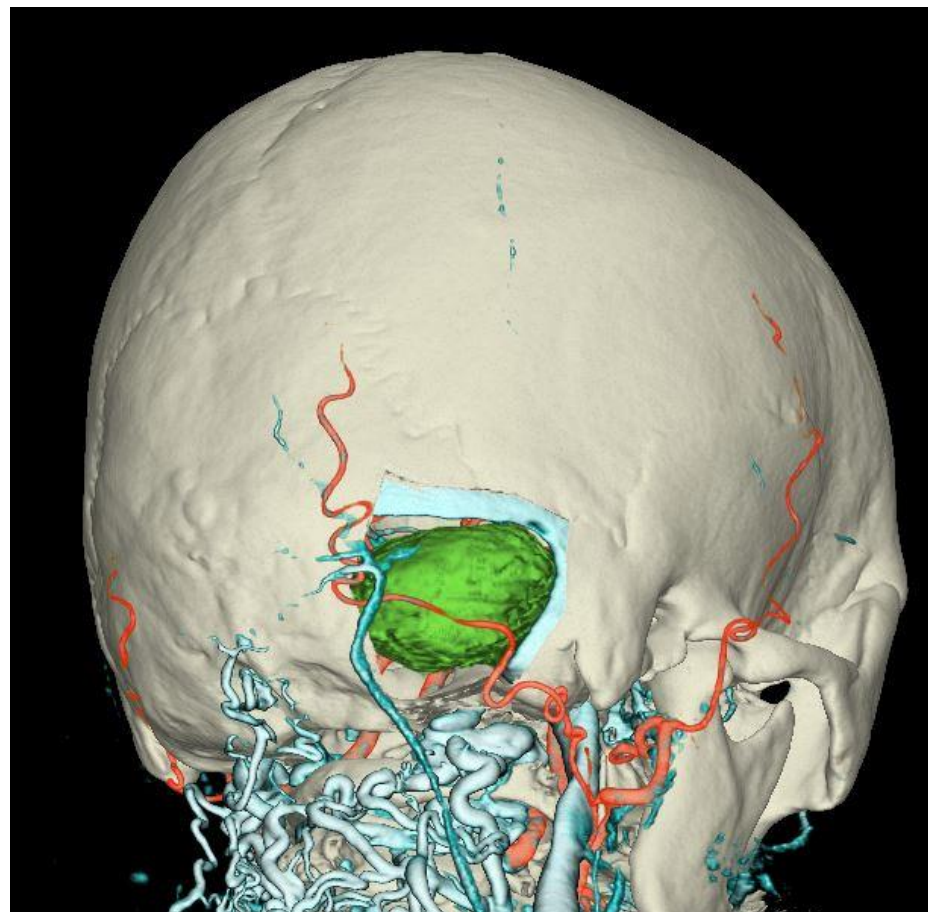


腎臓解析

画像例（手術支援）



脳血管



脳腫摘出術 術前